

事業所名:グループホームせせらぎ

作成日:平成22年10月15日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	家族や本人の意向をとりいれるように話し合いをもっているが、記録が整理されていない。	記録の目的・効果を学習し、必要な情報を支援に活かします。	①入居された方や家族のニーズの把握に努める。 ②ケアの内容や行った支援を明確に記録し、共有できるようにする。 ③記録はできるだけ簡素化する。	6か月
2	33	入居された方が徐々に、機能低下や認知症が進んで重度化している。	重度化や終末ケアに対応できる能力を全職員が習得する。	①介護技術や知識の研修会を行う。 ②常に理念に基づいた安心・安全の介護を学ぶ。	6か月
3	35	避難訓練は定期的に行い、マニュアルにそった避難ができているが、避難通路が芝生のため、歩行器・老人車・車椅子での自走避難ができない。	避難通路の整備	①芝生の中に簡易舗装の避難道を整備する。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。